

# BCP・感染症対策・蔓延防止

## ★感染症対策

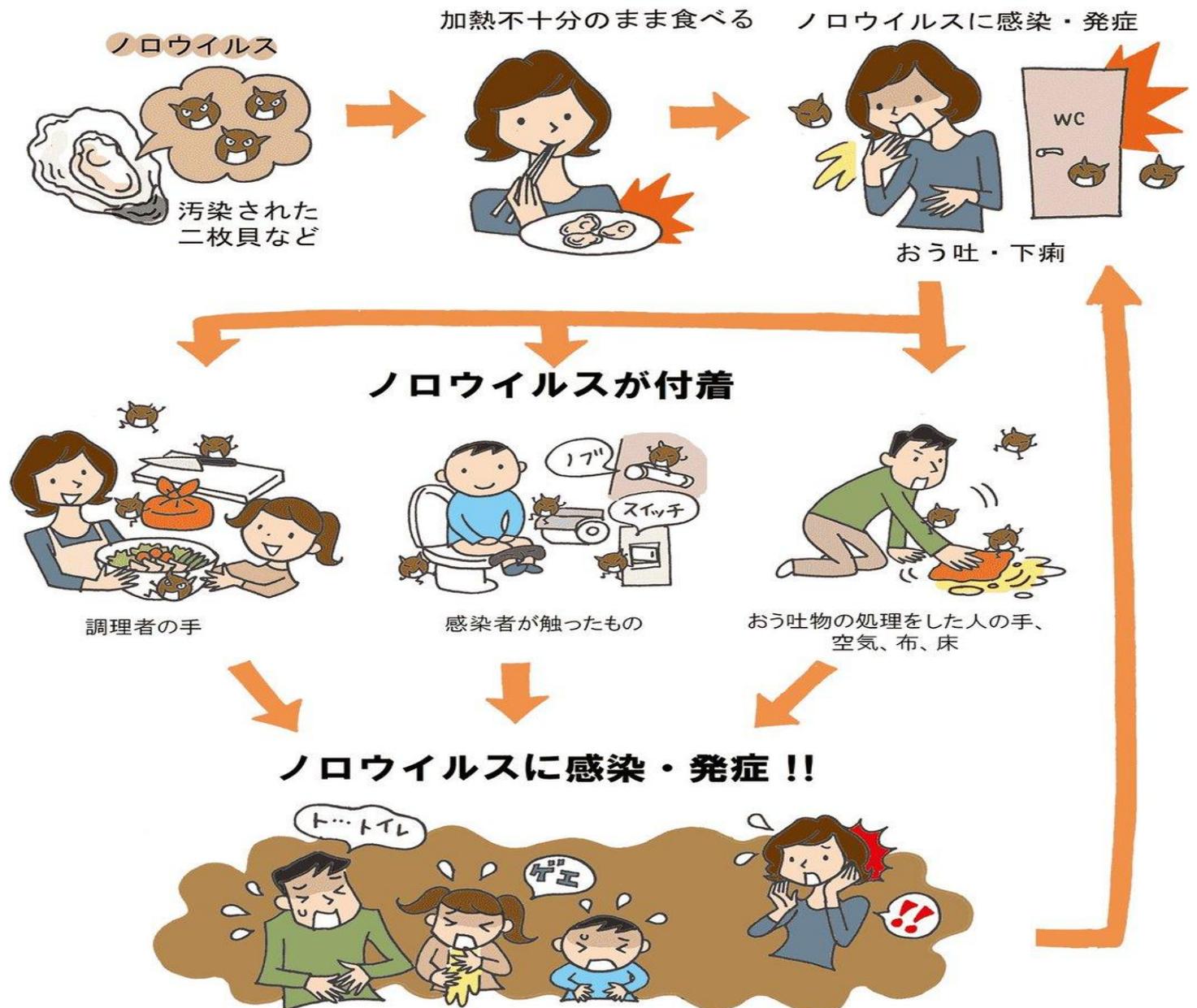
目的	感染者（感染疑いを含む）が事業所内で発生した場合においても、サービス提供を継続するための体制を確立し、平時から円滑に実行できるよう準備する。
基本方針	
①利用者の安全確保	利用者は重症化リスクが高く、集団感染が発生した場合、深刻な被害が生じるおそれがあることに留意して感染拡大防止に努める。
②サービスの継続	利用者の健康・身体・生命を守る機能を維持する。
③職員の安全確保	職員の生命や生活を維持しつつ、感染拡大防止に努める。

## ◎ノロウイルスを知ろう！

### ●ノロウイルスの症状は？

感染から発症までの時間（潜伏期間）は24時間から48時間で、主な症状は吐き気、おう吐、下痢、腹痛、37℃から38℃の発熱などです。

### ●ノロウイルスの主な感染経路



## ●ノロウイルスによる感染性胃腸炎のまん延を防止するには

### ①ノロウイルスを「持ち込まない」

ふだんから感染しないように、丁寧な手洗いや日々の健康管理を心がける。  
腹痛や下痢などの症状があるときは、食品を直接取り扱う作業をしない。

### ②ノロウイルスを「つけない」

食品や食器、調理器具などにノロウイルスを付けないように、調理などの作業をする前などの「手洗い」をしっかりと行いましょう。

### ③ノロウイルスを「やっつける」

食品に付着したノロウイルスを死滅させるためには、85°Cから90°C、90秒以上の加熱が必要です。  
調理器具は、洗剤などで十分に洗浄した後に、熱湯（85°C以上）で1分以上加熱するか、  
塩素消毒液（塩素濃度200ppm）に浸して消毒します。

### ④ノロウイルスを「ひろげない」

ノロウイルスの感染を広げないために食器や環境などの消毒を徹底すること、また、おう吐物などの処理の際に二次感染しないように対策をすることが重要です。

## ●おう吐物などの処理方法のポイント



**1**

マスク、使い捨ての手袋を着け、おう吐物を、  
乾燥する前にペーパータオルなどで除去する



**2**

ふき取ったペーパータオルはビニール袋に入れて密封する



**3**

おう吐物の付着していた場所を浸すように次亜塩素酸ナトリウム  
消毒液で消毒する

次亜塩素酸ナトリウム液は水1Lに台所用漂白剤10ml※で作ることができる

※商品によって異なる



**4**

使い終わった手袋、マスク、雑菌、2のペーパータオルを  
入れた袋を、別のビニール袋に入れて密封する

換気は屋内への拡散防止のため、おう吐物処理が終わってから  
空気の流れに注意して行う



**5**

終わったら、せっけんを使って丁寧に手を洗う

★BCP業務継続に向けた取組

目的	感染症や災害が発生した場合であっても、必要な介護サービスを継続的に提供できる体制を確立し、平時から円滑に実行できるよう準備する。
基本方針	①利用者及び職員の生命を守り、継続的、安定的サービスを提供する ②地域への災害支援を行う 各部署との連携を密に取りながら、推進体制を構築していく。

●今回は、災害時の備えを学びましょう！

①内閣府 防災情報ページより

震度6強の地震に対して、

「どんな予防対策を取らなくてはいけないか？」

「どんな避難行動をとるべきか？」疑似体験しましょう。

(震度6強体験シミュレーション)



<https://qr.paps.jp/7Rjk6>

②政府広報オンラインより

災害に備えた家庭備蓄のポイント動画3分



<https://qr.paps.jp/3ndMy>

①QRコードを読み込んで下にスライド

③質問に答えてスタート

④右にスライドしながら読んで



②シミュレーション→右にスライド



→次へ



⑤右にスライドしながら読んで

⑥問いに答えるA・Bを選択

⑦右にスライドさせながら進めて

地震対応のシミュレーションを行う

間違えたら戻るを押す

→次へ



★別紙、各種委員会議事録の確認をお願いします。

★大阪府社会福祉施設等従事者支援事業（第3弾）

介護・保育などの福祉施設等従事者を支援するため、物価高騰の影響を踏まえ、3万円相当のギフトカードが配付されます。

※対象者（希望者）を事業所でまとめて申請します。

介護・福祉の事業所でダブルワークされている方は、

どちらか片方の事業所で申請（二カ所での申請は出来ない）

※どちらの事業所で申請するかを他事業所と相談して決めて下さい。

※今回の研修アンケートでギフトカードを希望するか希望しないか。

他事業所で申請するかのアンケートを取ります。

研修アンケートにお答えください



<https://qr.paps.jp/PscyT>